宅地造成及び特定盛土等規制法第12条第1項等 の規定に適合していることを証する書面

宅地造成及び特定盛土等規制法(以下「盛土規制法」という。)第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項及び第35条第1項の規定の適合性については、裏面の「宅地造成及び特定盛土等規制法セルフチェックシート(建築確認申請用)」に沿って、設計図書に記載された情報に基づき判定したところ、判定結果は以下のとおりとなりました。なお、本書面に記載の事項について、事実に相違ありません。

					令 和	年	月	日			
申	請者氏	名									
	計者氏	_ 名									
資		格 ()建築士()登録第	; (号)			
建多	築士事務所	名									
		()建築士事	務所()知事登	録第(号)			
敷地の地名	地番										
敷 地 面	積					m2					
			判定結	果							
■土地の形質変更<盛土・切土>											
	【ケース1】	に該当	(開発許可が必	要)							
	【ケース2】	に該当	(盛土規制法の	許可が必	〉要)						
	【ケース3】	に該当	(盛土規制法の	届出が別	途必要)						
	【ケース4】	に該当	(盛土規制法の	許可が必	〉要)						
	【ケース5】		(盛土規制法の ⇒盛土規制法第			見定適合	書面				

宅地造成及び特定盛土等規制法セルフチェックシート(建築確認申請用)

【ケース1】

□ 都市計画法の開発許可をもって、盛土規制法の許可(届出)とみなす。(ただし、盛土規制法による中間検査、定期報告は対象)

※都市計画法の開発許可を受けない場合は、該当項目チェックのうえ、本シートを建築確認申請に添付してください。

建築確認申請に係る敷地の造成工事の施工規模と規制区域										
		①盛土で高さ1m超の崖を生ずる				⑥盛土で高さ2m超の崖を生ずる				
		②切土で2m超の崖を生ずる				⑦切土で5m超の崖を生ずる	■ ①から⑩			
施工規模		③盛土と切土を同時に行い、高さが2m超の崖を生ずる				⑧盛土と切土を同時に行い、高さが5m超の崖を生ずる	該当なし			
] ④盛土で高さが2m超となる(①③を除く)			⑨盛土で高さが5m超となる(⑥⑧を除く)					
		⑤30cm超の盛土又は切土をする土地の面積が500㎡超となる				⑩30cm超の盛土又は切土をする土地の面積が3,000㎡超となる				
規制区域		宅地造成等工事規制区域		特定盛土等規制区域		特定盛土等規制区域	•			
盛土規制法 手続		許可 届出			許可	不要				
建築確認準備資料			【ケース3】 ・工事の届出書(写し)		・エ ・エ ・盛	「一ス4】 「事の許可証(写し) 「事の変更許可証(写し) 日本規制法の完了検査済証(写し) 日本経過では必要)	【ケース5】 ・盛土規制法 第12条第1項 等規定適合書面			
※「崖」	※「崖」とは、地表面が水平面に対し30°を超える角度をなす土地で、硬岩盤(風化の著しいものを除く)以外のものをいいます。									

- ・①から⑩に1つでもチェックが入る場合は、盛土規制法に基づく手続きが必要です。※該当なしの場合は不要
- ・手続きが必要な場合は、建築確認申請前に都市計画課へ事前相談を行ってください。※不明なことがあれば、お尋ねください。
- ・都市計画課への事前相談には、チェックシート・現況測量図・土地利用計画図を2部提出してください。※必要に応じて、その他の図面等も求められる場合があります。

徳島県 県土整備部 都市計画課 盛土防災・事前復興担当

電話:088-621-2596 FAX:088-621-2869 E-mail:toshikeikakuka@pref.tokushima.lg.jp